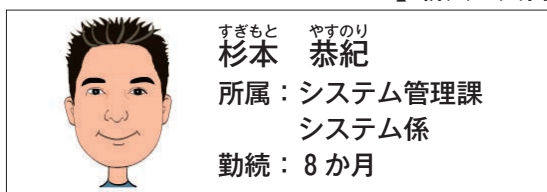




職員紹介コーナーです。先月号に続き、平成26年度下期から平成27年度上期にかけ当検査センターに入職した新入職員6名をご紹介します。ここに登場した職員から、当検査センターの横顔が少しでも垣間見えたなら何よりです。

♠ 新人3人目



今までの経験を地域医療の貢献に

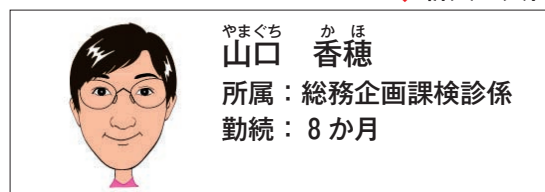
私は、14年間システムエンジニアとして様々な企業のシステム開発に携わってきました。しかし、以前から地域社会に貢献している医療業界に興味があり、この度、縁あって当検査センターへ入職することができました。

早くも入職から8か月が過ぎようとしています。私が医療業界を未経験であることから、入職後の半年間は、検査の流れを学ぶために営業課から検査科までの一連業務を研修させていただきました。検体をお預かりする集配では、実際に看護師さんや患者様と触れる機会があり、大変貴重な経験ができたと感じています。

今後は、今までの経験を生かし、システムを用いて病医院および当検査センターの業務が、より効率的で安全に行えるように邁進していきたいと思っています。

最後に、私は体も大きく気さくな人間です。お伺いした際は、システムの事だけではなく、パソコンや携帯電話などいろいろな相談をしていただけたらと思います。

♥ 新人4人目



生徒にホッ…

「見た目はベテラン、中身は新人」で検診係に配属され8か月经ちました。

検診係は、学童検診（心電図検査、姿勢検診、尿検査）や学校の耳鼻科検診で使用する耳鏡・鼻鏡の貸し出し、企業検便の受付が主な業務です。

心電図検査や姿勢検診では、学校に出向いて検査をし、そのデータを整理して医師の判定となります。

学校に出向いての検査では、当然ですが、学校も生徒も毎日それぞれ違います。マニュアル通りに進まずイレギュラーな事態が起こることが多いので、適切な対処で検査を行う必要があります。緊張の連続ですが、生徒と接していると、子どもらしい言動にホッとして緊張もほぐれます。

学童検診はスクリーニング検査であるので、疑わしいものを見逃さないよう、迅速で間違いのない結果をお届けできるよう、日々、最善の方法（わかりやすい手順で確実な確認ができる方法）を考えながら検診を行っております。

*次号は、残る新入職員2名の“笑顔”をお届けいたします。